

被災者カルテの整備について

—生活再建支援の見える化と運用の一元化等—

1 目 的

避難所へ避難されている方をはじめ、在宅避難者や車中泊避難者など、支援を必要とする被災者一人ひとりの生活再建状況を的確に把握し、必要な支援の提供や継続的な見守りを早期かつ確実につなげるため、被災者カルテを統一化し、生活再建に必要な支援情報の見える化を図る。

あわせて、被災者カルテの被害状況や生活再建に向けた課題、現行の支援状況、健康課題など配慮事項等を一元的に集約・管理・共有し、各区・管理部局・支援部局に展開することで、被災者の状況に応じたきめ細かな支援を実現し、本市の災害ケースマネジメント体制の構築を図る。

2 整備方針

現在、各区においては、避難所に避難されている方を中心に、それぞれの避難所等の支援情報に係るカルテを用いた運用を行っている。今後は、在宅避難者を含む全ての被災者について、生活再建の状況を継続的に把握できるよう、被災者カルテの統一化と運用の一元化を進める必要があるため、次のとおり整備を進める。

- (1) 被災者支援に必要な情報項目を追加するなど、カルテの内容を充実し、統一化を図るとともに、5区における運用方法や管理項目の一元化を図ることで、必要な支援情報の見える化と適時・適切な支援を実施する。
- (2) 復興総室において、各区が把握する支援情報等を集約・一元化し、支援メニューを所管する各部局に適宜展開・共有することで、市全体の生活再建状況や支援の進捗をよりの確に把握し、効果的な支援の推進につなげる。
- (3) 被災者が抱える課題の把握から、必要な支援、生活再建、フォローアップまでを一体的に管理することで、継続的かつきめ細かな支援の実現につなげる。

3 基本設計

項 目	実 施 内 容
① 被災者カルテ等の統一化	5区共通の必須項目や入力ルールを再設定し、被災者カルテ、管理項目、運用方法を統一化する。
② 必要な支援情報の把握	統一化された被災者カルテを活用して、在宅避難者を含む被災者が抱える課題や必要な支援内容、健康課題等を把握する。
③ 支援の展開	被災者が抱える課題等から、必要な支援を展開する。必要に応じて関係者によるケース会議等を開催し、支援の充実や変更を行う。

項 目	実 施 内 容
④ <u>情報の一元管理・共有</u>	各区の被災者リストや個別カルテの情報を連携させることにより、被災者情報を一元的に管理し、各区へのフィードバック、支援部局へ共有する。
⑤ <u>継続的な活用・施策への展開</u>	被災者の生活再建の目途が立った後の平時においても、カルテや蓄積された支援情報を継続的なフォローに活用し、見守り・相談等の施策への展開につなげる。

4 スケジュール

8 月中 被災者カルテの統一化・運用方法など所要の調整

8 月末～ 各区で統一した被災者カルテの運用・情報の集約化等の開始

5 被災者カルテのイメージ

次ページ参照

図1 現在運用中のカルテをベースに、より丁寧な支援につながる必要な情報を追加

健康相談表(共通様式)		方法		対象者		担当者(自治体名)		校区			
No.	初回・()回	・面接 ・電話 ・その他 ()	・訪問	乳児 幼児 妊婦 産婦 高齢者 障害者 その他()	性別	生年月日	相談日	年	月	日	
保管先						時間		場所			
基本的な状況	氏名(フリガナ)		性別		生年月日		年齢		歳		
	制度の利用状況		・要支援()・要介護()・身障者手帳()級・療育手帳()級・精神保健福祉手帳()級・その他()								
	氏名(フリガナ)		性別		生年月日		年齢		歳		
	制度の利用状況		・要支援()・要介護()・身障者手帳()級・療育手帳()級・精神保健福祉手帳()級・その他()								
	氏名(フリガナ)		性別		生年月日		年齢		歳		
	制度の利用状況		・要支援()・要介護()・身障者手帳()級・療育手帳()級・精神保健福祉手帳()級・その他()								
	世帯人数		避難日		退所日		移動手段				
	被災前住所		避難場所		自宅 自宅外:車・テント・避難所 (避難所名:)						
	現住所		家族状況		独居・高齢者独居・高齢者のみ世帯 家族問題あり()						
	新住所		情報源、把握の契機/相談者がいる場合、本人との関係・連絡先								
被災の状況	被災の状況		支援分類		1生活再建可能世帯 2日常生活支援世帯 3住まいの再建支援世帯 4日常生活・住まいの再建支援世帯						
	家に帰れない理由		罹災判定		・未申請・申請中 ・一部損壊・半壊・全壊 ・その他()						
	被災者支援サービス見込み										
	・被災証明書の発行 ・仮設住宅等の貸与 ・その他()		・災害見舞金等 ・公費解体 ・市税、保険料等各種減免申請 ・その他()								
個別相談活動①	対応日	対応方法	対応者	相談内容・本人の希望							
	今後の支援方針				継続						
個別相談活動②	対応日	対応方法	対応者	相談内容・本人の希望							
	今後の支援方針				継続						
身体的・精神的な状況	氏名	対応日	対応方法	対応者	既往歴 高血圧、脳血管疾患、 高脂血症、糖尿病、 心疾患、肝疾患、 腎疾患、精神疾患、 結核、難病、 アレルギー、 その他()						
	現在治療中の病名 高血圧、高脂血症、 糖尿病、心疾患、 肝疾患、腎疾患、 精神疾患、結核、 難病、アレルギー、 その他()		内服薬 なし・あり(中断・継続) 内服薬名()		医療器材・器具 在宅酸素・人工透析 その他()		医療機関名 被災前: 被災後:		食事制限 なし あり 内容() 水分()		
	現在の状態(自覚症状ごとに発症時期・持続・転帰を記載)		具体的自覚症状(参考)		①頭痛・頭重②不眠③倦怠感④吐き気⑤めまい ⑥動悸・息切れ⑦肩こり⑧目の症状⑨咽頭の症 状⑩発熱⑪便秘/下痢⑫食欲⑬体重減少⑭精神 運動減退/空虚感/不満足/決断力低下/焦燥感/ ゆううつ/精神運動興奮/希望喪失/悲哀感⑮口 の中の違和感⑯食べにくい ⑰その他						
	自立		食事		保清		衣類の着脱		排泄		移動
日常生活の状況	意思疎通		判断力・記憶		その他						
	一部介助		全介助		備考 必要器具など						
	必要器具など										

追加項目例 (赤字部分)

- ・校区
- ・世帯員情報
- ・世帯人数
- ・避難日
- ・対処日
- ・交通手段
- ・支援分類
- ・り災判定
- ・被災者支援サービス
- ・相談記録 (複数回分)
- ・健康記録 (複数人分)